

令和元年度第4回山鹿市子ども子育て会議 会議録要旨

会議日程

令和2年1月22日（水曜日）午前9時00分開会

- 1 開会
- 2 「山鹿市子ども憲章」唱和
- 3 会長挨拶
- 4 議事
 - 1) 子ども子育て支援事業計画（第2期）案について
- 5 その他
- 6 閉会

出席委員（11名）

伊藤良高委員	牛島美澄委員	小平善行委員	迎田浩二委員
大森健司委員	星子都委員	松見美咲子委員	廣瀬卓三委員
谷吉オリエ委員	星子真貴委員	大坂高弘委員	

欠席委員（8名）

木村ゆみ子委員	田代桂一委員	藤森純也委員	菊川佐和子委員
佐伯彰一委員	宮崎千也加委員	宇野木剛委員	田上明利委員

説明のため出席した者及び事務局職員出席者（7名）

瀬口教育部長			
教育部子ども課			
西村照彦課長	山下透審議員	原幸徳課長補佐	川上高博係長
永田浩樹主任	野見山和子主任保育士		

日程1 開会

○事務局司会

委員定数19名に対し出席委員11名であるため条例第5条第2項に規定された議事定足数の2分の1以上を満たしていることを宣言。

“あいさつ運動の一環として一同起立にて礼”

令和元年度第4回山鹿市子ども子育て会議の開会宣言。

日程2 「山鹿市子ども憲章」唱和

全員起立し、「山鹿市子ども憲章」唱和。

日程3 会長挨拶

○会長挨拶

令和2年になり初めての開催により、年頭のあいさつ。本日の会議については、最終的な確認というところで進めていきたい旨及びその他でかおう保育園の民営化についての報告がある旨の挨拶。

日程4 議事

○議長

次第により、本日の議事の確認。

議事 1) 子ども子育て支援事業計画(第2期)案について事務局から説明要求。

○事務局

第2期子ども子育て支援事業計画(案)についてご説明。

令和元年12月11日から令和2年1月10日の期間において、第2期山鹿市子ども子育て支援事業計画(素案)のパブリックコメントの実施。そのパブリックコメント実施に先立ち、第3回子ども子育て会議において、委員の皆様から意見等を基に修正した点について、説明。

表紙や挿入イラストについて、切り絵を、表紙と裏表紙、10ページと58ページに以前のイラストと差し替えを行い、使用に関して、許可をもらっている旨説明。

「すなっピー」について、表紙裏に掲載し、名称と説明を追加。

8ページのグラフの凡例の一番右、H22 熊本県を H27 熊本県と訂正。

10ページと16ページに一時保育の実施状況を記載していたが、その実施箇所数に違いがあり、10ページの部分を削除し、16ページの⑦-1 幼稚園における一時預かり事業、取組をしている幼稚園、認定こども園の実施数を記載。また、⑦-2 保育園における一時預かり事業の実施数を記載。

18ページ、放課後児童クラブが全小学校区で開設したことについての記載要請により、「山鹿市全ての小学校区において、放課後児童クラブを設置しました」と追記。

20ページ、下の部分の文章とグラフの文で食い違いがあったので、グラフ中を訂正。

ニーズ調査の自由記述について、再度、事務局で精査するよう要請があったため、再度、ニ

ーズ調査の自由記述について、再読を行い、特に要望が多かった事項や市が重点的に取り組む必要があると判断した施策について、39ページから42ページの主要施策の部分に「特に網掛けしている施策については、重点的に取り組みます。」と記載し、特に重点的に取り組む施策について、黄色で網掛けを行った。

41ページ、主要施策5の6番目の部分で、「特別支援学校と連携を図る」とあるが、開設に伴い、より充実した重点的な施策等の記載要請があったが、所管の教育総務課に確認したところ、「現在、建設に向けて地元自治会や保育園等に周知を図っている段階であるため、現時点では、具体的な施策は決まっていない」とのこと、今後、具体的な施策が決まった時点で、本計画に謳うかどうかを本会議において協議。

「一人ひとり」の記載と「産む」の記載について、統一するようにとの意見について、「一人ひとり」については、前の「一人」が漢字で、後ろの「ひとり」は、ひらがなで統一。「産む」については、お産の「産む」で統一。

その他、文章等の体裁を整え、第2期子ども子育て支援事業計画（素案）について、パブリックコメントを実施し、意見を募集したが、意見の提出はなかった旨説明。

また、令和元年12月20日、山鹿市教育委員会において、パブリックコメント実施までの経過報告を行い、その時の意見を基に、修正を行った点について説明。

20ページから26ページのグラフの色について、色分けを工夫するように意見があり、母親の状況は、「オレンジ」、父親は「青色」での表示に変更。また、子供たちの現在の利用状況は、「緑色」、今後の利用意向については、「黄色」での表示に変更。ただし、24ページ、放課後児童クラブについては、低学年を「緑色」、高学年を「黄色」での表示に変更。

22ページの「今後の平日の定期的な教育・保育事業の利用希望で、認定こども園に利用希望が増えているが、今後それをどう考えていて、どう計画に反映させていくのか」との意見について、39ページ主要施策1の1つ目、幼児教育の文言等を追記し、「保育ニーズに即した幼児教育・保育サービスを提供するため、教育・保育施設及び地域子ども・子育て支援事業の量の確保、施設の充実を図ります。また、幼稚園教諭や保育士などの人材を確保するとともに、主体的な研修参加を促進し、幼児教育・保育の質の向上と内容の充実を図ります」と変更。40ページ主要施策3の8つ目、「幼児教育に関する様々な課題について調査・研究を行い、幼稚園・保育所・認定こども園、小学校の取組の充実を図り、円滑な接続を促進していきます。また、連携を強化しながら双方の教育の質の向上を図ります。」と変更。

52ページの放課後児童健全育成事業の令和6年度の量の見込みの合計が違ふとの指摘があり、量の見込みの合計を変更。

その他、39ページの主要施策1の8つ目の「ファミリーサポートセンター事業や」の後に、「みんなの居場所づくり事業に取り組みます。」を追記。

63ページの委員名簿の所属欄について、変更、再度確認を要請。

以上、第2期子ども子育て支援事業計画（案）についての説明。

○議長

会議委員の肩書は、発行年月の令和2年3月時点での肩書かとの質疑。

○事務局

発行年月の肩書である旨回答。

○議長

パブコメの結果意見は、0件であり、ある意味残念であるが、委員各位から意見を伺いそれが形になったのではないかと思う旨。印刷作業になると思うが何部程度印刷する予定か質疑。

○事務局

200部印刷予定である旨回答。

○議長

配布先は、決まっているかとの質疑

○事務局

委員各位に、配布を行うが、その他はこれから決めていく旨回答。

○議長

議事1)について、質疑に入る旨宣言。

○委員

59ページに計画の達成状況の点検・評価について記載があるが、総合戦略計画の指標に子育て支援事業の満足度を、アンケートで確認するとのことであったが、それと連携をした内容であるかとの質疑。

○事務局

連携をしている旨回答。そのアンケート調査の方法については、利用者に対して、調査を行う旨回答。

○委員

65ページ用語の解説の部分で、カタカナ表記等の解説を追加要請。

○議長

改めて、用語の解説が必要な部分を検討要請。

○委員

本計画の概要版の作成するのか質疑。

○事務局

来年以降作成予定である旨回答。

○議長

ペーパー版だけでなく情報ツールを活用するよう要請。

今日、承認された場合、この案をもって正案となり、来年度以降、この計画に基づき推進していくことになるが、途中で、社会情勢の変化等で、一定見直しを要することになると思う旨。

良き計画ができたと思う旨及び感謝の意を表明。

計画に基づき、予算及び人的確保もしていく必要がある旨要請。

他に意見等なければ、案をもって了承してよいか宣言

[承認してよいかという問いに対して異議を唱える者なし]

計画案のとおり承認された旨宣言

○議長

その他で、かおう保育園民営化について事務局からの報告要求。

○事務局

かおう保育園民営化について、移譲先法人が決定しましたので、経過と併せて報告する旨。

かおう保育園民営化は、8名の選定委員で4回の選定委員会で、候補先法人を決定した旨。
募集日数は40日間募集し、最終的には、1法人から申し込みがあり、その法人を審査した結果、移譲先候補法人として適当であるとし、選定委員長より市長に報告があり、その後、正式に移譲先法人として決定した旨。

移譲先法人は、社会福祉法人 善照会 山鹿市鹿本町下高橋字下田4-1番地
現在、かもと乳児保育園と稲光園を運営している旨。
今後、合同保育を含め、3者（保護者、法人、行政）が連携を図り、円滑な引継ぎに努めていく旨報告。

○議長

いくつ応募があったのか質疑。

○事務局

当初、申し込みをするかどうかの意思を確認した際は、2法人であったが、最終的に正式に申し込みをした法人は、1法人であった旨回答

○議長

移譲について、慎重にしてきたと思うが、募集要項に記載があっていた部分は、きちんと履行するよう、又スムーズな移行ができるよう、行政のサポートをお願いしたい旨要望。

○部長

委員各位のおかげで、計画ができ上がり、これを実現するのは行政の仕事だと思っている旨。
今後ともサポートを依頼及び謝意表明の挨拶。

○事務局

本日の会議が今年度の最後の会議である旨。委員各位から第2期子ども子育て支援事業計画（案）について承認をいただきましたので、本日、意見をいただいた箇所等の修正をし、印刷製本を行い、成果品を委員各位に郵送で送る旨報告。

日程5 その他

特になし。

日程6 閉会

○事務局司会

“閉会にあたり一同起立にて礼”

令和元年度第3回山鹿市子ども子育て会議の開会宣言。